

1 0 教育費 1 教育総務費 1 教育委員会費

教育委員会運営費（教育総務課）

1 教育委員会の開催（16回開催）

取扱議案

- (1) 学校評議員の委嘱について
- (2) 向日市立小学校及び中学校の事務職員の職の設置に関する規則の一部改正について
- (3) 向日市文化財保護条例施行規則の一部改正について
- (4) 向日市立の小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部改正について
- (5) 平成21年度使用小学校教科用図書の採択について
- (6) 特別支援学級において平成21年度に使用する学校教育法附則第9条に規定する教科用図書（一般図書）の採択について
- (7) 向日市公民館管理運営規則の一部改正について
- (8) 情報公開請求の諾否について
- (9) 向日市指定文化財の指定について
- (10) 向日市立学校の管理運営に関する規則の一部改正について
- (11) 向日市立の小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部改正について
- (12) 向日市天文館管理運営規則の一部改正について
- (13) 向日市立学校の校長・教頭の人事異動の内申について
- (14) 向日市立学校の教職員の勤務時間等に関する規則の一部改正について
- (15) 向日市中央公民館に勤務する職員の勤務時間等に関する規程等の一部改正について
- (16) 向日市体育指導委員の委嘱について
- (17) 平成21年度指導の重点について
- (18) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書について
- (19) 向日市教育委員会事務局職員の人事異動について
- (20) 向日市立学校の校長・教頭の人事異動の内申について

1 0 教育費 1 教育総務費 2 事務局費

事務局運営費（学校教育課）

1 適応指導教室の設置

市内の不登校の児童生徒を対象に教育相談に応じたり、集団への適応力を培うための指導を行い、児童生徒の主体性、自発性を育成し、早期に学校へ復帰できるよう、適応指導教室「ひまわり広場」を設置した。

1 0 教育費 1 教育総務費 3 幼児教育振興費

幼稚園就園奨励費（教育総務課）

1 私立幼稚園児教材費補助事業（1人当たり補助金額39,600円）

	対 象 者 数	補 助 金 額
満 3 歳 児	20 人	792,000 円
3 歳 児	314	12,434,400
4 歳 児	321	12,711,600
5 歳 児	325	12,870,000
合 計	980	38,808,000

2 私立幼稚園就園奨励費補助事業（国庫補助事業）

補 助 の 範 囲	補 助 対 象 数	補 助 金 額
市民税非課税世帯	45 人	6,437,000 円
市民税所得割非課税世帯	22	2,426,000
市民税所得割課税額が 34,500円以下の世帯	68	6,381,400
市民税所得割課税額が183,000円以下の世帯	570	39,785,500
合 計	705	55,029,900

3 私立幼稚園設備費補助金 450,000 円 （1園当たり 150,000円）

4 乙訓私立幼稚園協会教育研究補助金 195,000 円 （1園当たり 65,000円）

1 0 教育費 2 小学校費 1 学校管理費

学校管理運営費（学校教育課）

1 校長会・教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会・教頭会を開催した。

2 安全対策

通学路の危険箇所（26か所）に交通指導員を配置し、交通安全指導を実施するとともに、関係機関に安全対策の要請を行った。

また、向日町警察署交通巡視員の派遣を得て、交通教室を開催するなど、交通道德の高揚に努めた。

各小学校に青色回転灯を装備した学校安全パトロール車を配備するとともに、1年全児童に「緊急用笛」やリーフレット「こんなとき どうしよう」を配付するなど、不審者対策に努めた。

3 就学指導委員会

(1) 目 的

本市立小中学校に在籍又は就学予定の幼児、児童及び生徒について、障害等に配慮した適切な就学について協議し、相談指導を行った。

(2) 委員構成 (37人)

市立小中学校教職員	23 人	医師	1 人
市立保育所職員	5	保健師	1
特別支援教育専門職	4	教育委員会事務局職員	3
市内幼稚園教職員	3		

(3) 相談指導件数 56 件

学校給食管理費 (学校教育課)

1 学校給食 平成20年5月1日現在

学 校 名	給 食 実 施 児 童 数
向 陽 小 学 校	622 人
第 2 向 陽 小 学 校	573
第 3 向 陽 小 学 校	466
第 4 向 陽 小 学 校	488
第 5 向 陽 小 学 校	722
第 6 向 陽 小 学 校	340
計	3,211

給食の方式・・・単独校調理場方式 給食の型・・・完全給食週5日制 米飯給食・・・週3回

2 衛生管理

(1) 給食室害虫等駆除 (年2回実施) 及び給食室ネズミ等駆除業務委託

(2) 給食室排水桝清掃業務委託

3 給食備品の整備

コンベクションオープン・食器消毒保管庫・牛乳保冷库・回転釜等給食備品の配備

4 給食設備保守点検

給食設備・機械保守点検業務委託

5 食中毒防止対策

(1) 調理師 (員) ・栄養士等の検便検査の実施

(2) 食材検査の実施

6 学校給食調理業務委託

学校給食調理業務等委託実施 (向陽小・3向小・4向小・5向小・6向小)

健康管理費（学校教育課）

- 1 学校医による健康診断の実施（内科・眼科・耳鼻咽喉科・歯科）
- 2 1年生児童に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、ぎょう虫検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出
- 5 小学校就学予定者を対象とする就学時健康診断の実施
- 6 学校薬剤師による保健室の寝具、特別教室のカーペットなど、ダニ検査の実施

教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

学校施設管理費（教育総務課）

- 1 施設保守管理業務委託等
 - (1) 便器清掃業務委託 (全校) (12) 消防用設備等保守点検 (全校)
 - (2) 除草・側溝清掃業務委託 (向小・4向小) (13) 自家用電気工作物保安管理 (全校)
 - (3) 学校管理業務委託 (全校) (14) 受水槽・高架水槽清掃点検(4向小を除く。)
 - (4) ごみ収集運搬業務委託 (全校) (15) 運動施設遊具保守点検 (全校)
 - (5) 臨時ごみ収集運搬業務委託 (全校) (16) 浄化槽保守点検 (向小・2向小)
 - (6) 機械警備業務委託 (全校) (17) テレビ共同受信施設保守点検 (3向小)
 - (7) 校庭整備(樹木剪定)業務委託 (向小・2向小・3向小) (18) 給水設備器具保守点検 (全校)
 - (19) プールろ過装置保守点検 (全校)
 - (8) 浄化槽法定検査業務委託 (向小・2向小) (20) 地上デジタル放送受信状況調査業務 (3向小)
 - (9) 簡易専用水道法定検査業務委託(4向小を除く) (21) 排水污水管清掃業務委託 (4向小)
 - (10) 樹木消毒業務委託 (全校) (22) 放送設備点検業務委託 (全校)
 - (11) ガスヒーポン保守点検 (全校) (23) 給食リフト保守点検 (3・4・5・6向小)
 - (24) 耐震診断(第2次診断法)調査業務 (向・2・3・4・5向小)
- 2 小学校施設整備工事
 - (1) 向陽小学校
 - ・公共下水道接続工事(第2期)
 - ・防排煙設備補修工事
 - ・職員室空調機器改修工事
 - (2) 第2向陽小学校
 - ・プールサイド改修工事
 - ・昇降口屋上防水改修工事
 - ・高圧電気設備改修工事
 - (3) 第3向陽小学校
 - ・通級指導教室他天井改修工事
 - (4) 第4向陽小学校
 - ・特別支援教室等整備工事
 - (5) 第5向陽小学校
 - (6) 第6向陽小学校
 - ・屋内階段塗床改修工事
 - ・給食リフト緊急改修工事

1 0 教育費 2 小学校費 2 教育振興費

特別支援学級費（学校教育課）

障害児一人ひとりの障害と発達の実態を把握し、それに基づく教育課題を明らかにし、学習及び発達の保障に努めた。

また、第3向陽小学校と第6向陽小学校内に設けている通級指導教室の充実に努めた。

1 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	ペグボードセット、ビーズセット
第 2 向 陽 小 学 校	連続絵カード、漢字パーク（ソフト）
第 3 向 陽 小 学 校	壁かけピッキング、ビーズセット
第 4 向 陽 小 学 校	声の出る絵本、ふれあいあそびうた絵本
第 5 向 陽 小 学 校	小数計算説明器、分数基本説明器
第 6 向 陽 小 学 校	ピッキングボード

2 通級指導教室用教材備品購入

主 な 購 入 備 品 名
ピッキングボード、光と数字あそび、グループパック、アニメーション版心の理論課題

3 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	3 人	29,850 円
学用品費等	33	209,839
校外活動費（宿泊を伴うもの）	3	2,680
修学旅行費	9	154,144
給食費	33	566,072
合 計		962,585

給付対象人数33人

教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成20年度末蔵書冊数
向 陽 小 学 校	318 冊	10 冊	0 冊	7,689 冊
第 2 向 陽 小 学 校	247	0	0	9,631
第 3 向 陽 小 学 校	226	0	0	5,968
第 4 向 陽 小 学 校	195	70	0	7,089
第 5 向 陽 小 学 校	417	18	0	8,022
第 6 向 陽 小 学 校	253	0	0	7,608
計	1,656	98	0	46,007

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	算数学習用電卓、学校用オルガン、エパーミニコンプ、マグネット付スクリーン、印刷プリンター
第 2 向陽小学校	作文指導用黒板、裁断機刃、リバーシブル日本地図・世界地図、走り幅跳び用スタンド
第 3 向陽小学校	円の面積説明器、直線縫いミシン、ボールキャリア、理科実験用ガスコンロ、パワーポイント
第 4 向陽小学校	卓球台、電源式スポーツタイマー、アコーディオン、電子キーボード、展示板、マイクロホン
第 5 向陽小学校	跳び箱、ライン引き、ミュージックベル、電子キーボード、県別地図（京都府）、拡大機
第 6 向陽小学校	日本遺物模型（立体）、アコーディオン、トレーニングタイマー、DVDレコーダー、たんけんスタンプ

3 修学旅行補助

教育費の保護者負担の軽減を図るため、6年生児童（442人）に1人8,000円を限度額とする修学旅行費補助を行った。

4 要保護・準要保護児童援助費

経済的理由により就学が困難と認められる児童に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	49 人	975,100 円
学用品費等	402	5,505,663
校外活動費（宿泊を伴うもの）	65	121,389
修学旅行費	72	1,218,186
通学費	1	36,000
給食費	402	14,689,430
医療費	45	408,595
合 計		22,954,363

給付対象人数406人

ひまわり教育費（学校教育課）

児童の心身を健康に育てるため、学校での健康づくり教育、環境教育、交流教育等を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。また、授業やクラブ活動に対して社会人講師の導入を図った。

1 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、児童の豊かな人間性や社会性を育成した。

「京の子ども夢・未来体験活動」推進事業

2 文化芸術活動

児童の創造活動を通して豊かな情操を養うために、小学生夏休み作品展を開催した。

10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費

学校管理運営費（学校教育課）

1 校長会・教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会・教頭会を開催した。

2 1年全生徒に「防犯ブザー」を配布するなど、不審者対策に努めた。

健康管理費（学校教育課）

生徒及び教職員の健康保持・増進に努めるとともに保健安全教育を実施した。

1 学校医による健康診断の実施（内科・眼科・耳鼻咽喉科・歯科）

2 1年生生徒に心電図検査を実施

3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施

4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出

5 学校薬剤師による保健室の寝具、特別教室のカーペットなど、ダニ検査の実施

教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

学校施設管理費（教育総務課）

1 施設保守管理業務委託等

- | | | | |
|---------------------|----------|-----------------------|---------|
| (1) 便器清掃業務委託 | （全校） | (14) 自家用電気工作物保安管理 | （全校） |
| (2) 除草・側溝清掃業務委託 | （勝山） | (15) 受水槽・高架水槽清掃点検 | （全校） |
| (3) 学校管理業務委託 | （全校） | (16) 運動施設遊具保守点検 | （全校） |
| (4) ごみ収集運搬業務委託 | （全校） | (17) 浄化槽保守点検 | （勝山） |
| (5) 臨時ごみ収集運搬業務委託 | （全校） | (18) テレビ共同受信施設保守点検 | （勝山・寺戸） |
| (6) 機械警備業務委託 | （全校） | (19) 給水設備器具保守点検 | （全校） |
| (7) 浄化槽法定検査業務委託 | （勝山） | (20) 放送設備点検業務委託 | （全校） |
| (8) 簡易専用水道法定検査業務委託 | （全校） | (21) 地上デジタル放送受信状況調査業務 | （勝山・寺戸） |
| (9) 樹木消毒業務委託 | （全校） | (22) 排水汚水管清掃業務委託 | （勝山） |
| (10) プールろ過装置保守点検 | （西ノ岡・寺戸） | (23) 寺戸中学校周辺住宅屋根等 | |
| (11) 校庭整備（樹木剪定）業務委託 | （西ノ岡・寺戸） | 破損状況箇所調査業務委託 | （寺戸） |
| (12) ガスヒーポン保守点検 | （全校） | (24) 耐震診断(第2次診断法)調査業務 | （勝山） |
| (13) 消防用設備等保守点検 | （全校） | (25) 大規模改造工事監理業務委託 | （西ノ岡） |

2 中学校施設整備工事

(1) 勝山中学校

(2) 西ノ岡中学校

・北校舎大規模改造（耐震補強等）工事 ・校舎外壁改修工事

・防排煙設備改修工事

(3) 寺戸中学校

1 0 教育費 3 中学校費 2 教育振興費

特別支援学級費（学校教育課）

障害児一人ひとりの障害と発達の実態を把握し、それに基づく教育課題を明らかにし、学習及び発達の保障に努めた。

1 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝 山 中 学 校	キーボード、手漉きはがきセット、コンテナワゴン
西ノ岡中学校	電子ピアノ、椅子、ヘッドフォン、日本地図
寺戸中学校	ノートパソコン

2 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	2 人	22,900 円
学用品費等	4	49,930
校外活動費（宿泊を伴うもの）	1	1,480
修学旅行費	1	64,746
体育実技用具費（柔道）	1	2,250
合 計		141,306

給付対象人数4人

教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成20年度末蔵書冊数
勝 山 中 学 校	604 冊	0 冊	0 冊	14,631 冊
西ノ岡中学校	402	14	0	8,890
寺戸中学校	253	102	14	10,187
計	1,259	116	14	33,708

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	日本分県パズル、立体模型、サッカーゴール、液晶テレビ、万能糸鋸機械、直流電源装置
西ノ岡中学校	双眼実体顕微鏡、動物・植物化石標本、卓上鉄琴、跳び箱、審判台、相似な円柱円すい体積比較器
寺戸中学校	日本地方別地図、丸のこ機、ロイター板、ホワイトボード、電動式コルクポーター、裁縫ミシン

3 吹奏クラブの充実を図るための楽器の購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	ピッコロ、チューバ、トロンボーン
西ノ岡中学校	コンサートシロフォン

4 修学旅行補助

教育費の保護者負担の軽減を図るため、3年生生徒（336人）に1人8,000円を限度額とする修学旅行費補助を行った。

5 要保護・準要保護児童援助費

経済的理由により就学が困難と認められる生徒に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	68 人	1,557,200 円
学用品費等	199	4,929,148
校外活動費（宿泊を伴うもの）	59	190,032
修学旅行費	67	3,473,614
医療費	11	85,084
体育実技用具費（柔道）	18	81,000
通学費	1	95,800
合 計		10,411,878

給付対象人数202人

6 文化芸術活動

弁論大会、英語スピーチ大会及び中学生美術展・書道展を開催し、生徒の発表の場を設けるとともに教科の活性化を図った。

ひまわり教育費（学校教育課）

生徒の心身を健康に育てるため、学校での健康づくり教育・環境教育・交流教育等を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

また、授業やクラブ活動に対して、社会人講師の導入を図った。

1 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、児童の豊かな人間性や社会性を育成した。

「京の子ども夢・未来体験活動」推進事業

2 マーチングバンド備品購入

寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部用に楽器等を購入した。

主 な 購 入 備 品 名
コンサートスネアドラム、コンサートスネアドラムセミハードケース、スネアスタンド、クラリネット

1 0 教育費 4 社会教育費 1 社会教育総務費

社会教育委員費（生涯学習課）

1 社会教育委員の会議

	開催日・会場	内 容
1	5月21日(水) 午後2時～3時45分 市役所 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・役員の選任について ・平成20年度社会教育関係事業計画について ・平成20年度社会教育委員関係事業計画について
2	8月20日(水) 午前10時～11時30分 市役所 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度社会教育関係団体に対する補助金交付について ・平成20年度京都府社会教育委員連絡協議会総会参加報告について
3	11月11日(火) 午後2時～4時 市役所 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度近畿地区社会教育研究大会参加報告について ・研修 「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」答申について ・社会教育法等の改正について
4	2月20日(金) 午前9時45分～12時 市役所 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度社会教育関係団体等への補助金(予算)について ・平成21年度社会教育指導の重点について ・平成20年度社会教育関係事業報告について ・平成20年度京都府社会教育研究大会参加報告について ・平成20年度乙訓社会教育委員等連絡協議会研修会参加報告について

2 各種研修会・大会

研修会・大会	期 日	会 場	参加人数
近畿地区社会教育研究大会 「大阪大会」	9月4日(木)～5日(金)	大阪府立青少年会館	2人
京都府社会教育委員連絡協議会 総会	6月6日(金) 午後1時30分～4時30分	大山崎町体育館	4人
京都府社会教育委員連絡協議会 研究大会	11月21日(金) 午前10時30分～午後3時30分	舞鶴市中総合会館	2人
乙訓社会教育委員等連絡協議会 総会・研修会	6月6日(金) 午前10時30分～11時30分	大山崎町体育館	5人
乙訓社会教育委員等連絡協議会 研修会	1月23日(金) 午後1時50分～4時20分	乙訓総合庁舎	6人

社会教育活動費（生涯学習課）

1 生涯学習

(1) 向日市生涯学習「人材ほっとバンク」

様々な知識や技能など、自らの学習成果を市民の学習活動に役立てたいという熱意を持った方や団体に指導者として登録していただき、学びたいと希望されている市民に指導者を紹介した。

(2) 生涯学習推進サークル「まなぼうや」の活動支援

生涯学習の推進に取り組むボランティアサークルの活動について、各種講座が円滑に開催されるように、広報活動等の支援を行った。 合計 31講座

大人対象（ウクレレ・園芸・陶芸・生け花・茶道・着物リメイク・和紙人形・歴史・パソコン）
子ども対象（工作・自然観察・生け花）

(3) 生涯学習情報紙の発行

市などが開催する生涯学習関連事業をより多くの市民に広報するため、生涯学習情報紙を2回発行した。

2 人権教育

人権研修会の開催

人権問題の正しい理解と認識を深め、市民の人権意識の高揚を図るため、研修会を2回開催した。

	開催日	会場	内 容	講 師	参加人数
1	8月1日(金) 午前10時～ 11時40分	市民会館 第1会議室	講演 「いのちの大切さ」～少年犯罪で 息子を奪われた親の思い～	少年犯罪被害者当事者 の会代表 武 るり子さん	45人
2	12月11日(木) 午前10時～ 11時30分	市民会館 第1会議室	講演 「こころの取扱い説明書」 ～思春期編～	大谷大学文学部社会学科 教授・臨床心理士 佐賀枝 夏文さん	53人

3 家庭教育

親まなび講座（世界人権宣言60周年記念事業ヒューマンウィークinおとくに）を京都府と共催で開催

開催日	会場	内 容	講 師	参加人数
11月21日(金) 午前10時～12時	市民会館 第2会議室	「暴力から自分を守る 子どものためのプログラム」	NPO法人 きょうとCAP ～子どもの人権・暴力防止～ 麻田知寿子・亀井明子・稲垣顕子	35人

4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- ・市立小中学校のPTA（9校） 180,000円
- ・女性の会「さわやかネットワーク」 60,000円

青少年健全育成費（生涯学習課）

1 青少年教育

(1) ジュニア・リーダー養成講座（初級・上級）

ア 実施日及び内容

実施日	内 容	会 場
5月18日(日)	開講式、班分け、集団ゲームほか	向日市民会館第5会議室
6月22日(日)	料理実習・ゲームほか	向日市民会館実習室・第5会議室
10月26日(日)	向日市検定	向陽小学校小体育室
12月14日(日)	エコクリスマスツリー作り	向日市民会館第5会議室

1月25日(日)	餅つき・ゲーム・昔遊びなど	第6向陽小学校体育館ほか
2月22日(日)	一年を思い出しふり返り感想文書き・ゲーム	向陽小学校体育館
3月14日(土)	閉講式、終了証授与、ゲーム、感想文作成	向日市民会館第5会議室

イ 参加者 初級：向日市内の小学5・6年生 15人
 上級：向日市内の中学生 2人

(2) 小・中学生キャンプ教室

ア 実施日 平成20年8月12日(火)～14日(木)
 イ 会場 京都府立るり溪少年自然の家
 ウ 参加対象 向日市内の小学5・6年生と中学生
 エ 参加人数 35人(小学生15人・中学生4人・リーダー・指導者17人)
 オ その他 7月27日(日)に事前研修、8月24日(日)に事後研修を開催した。

2 健全育成事業

(1) 子ども会育成者説明会(総会時)

ア 実施日 平成20年4月20日(日)
 イ 会場 市民会館第1会議室
 ウ 内容 向日市子ども会の概要、子ども会関係団体について、生涯学習課主管事業について

(2) 青少年健全育成市民ふれあいコンサート

ア 実施日 平成21年3月22日(日)
 イ 会場 向日市民会館ホール
 ウ 内容 市内3中学、2高校吹奏楽部のコンサート
 エ 出演 向日市立勝山中学校吹奏楽部 44人
 向日市立西ノ岡中学校吹奏楽部 19人
 向日市立寺戸中学校吹奏楽部 30人
 京都府立向陽高等学校吹奏楽部 16人
 京都西山高等学校吹奏楽部 33人
 ARTY BEARS 40人
 公募指揮者 1人

3 関係団体との連携活動

(1) 健全育成活動

地域の関係団体とともに補導パトロールを実施し、地域における青少年健全育成活動に努めた。

主な取組

実施日	内 容
学校の長期休業日	地区ごとに夜間パトロール(8月2日全市一斉市内パトロール)
随 時	重点地区パトロール

(2) 環境浄化活動

青少年をとりまく地域環境の浄化について、京都府を主体に関係団体が協力、連携して書店やレンタルビデオ店、カラオケ店等の実態を調査し、青少年の健全育成への理解と協力を求めた。

また、自販機等の調査については京都府環境浄化推進員が随時行った。

主な取組

実施日	内 容
7月9日(水)	少年を非行から守る全国強調月間として環境浄化立ち入り調査を実施 市内の書店、ビデオ店、コンビニ店などを対象に実態調査

(3) 啓発活動

夏・冬・春休みなどにチラシ、ポスターを作成・配布。また、啓発活動を随時実施。

(4) 向日市ほのぼのスクール（府の委託事業）

学校完全週5日制の実施に伴い、子どもたちの週末を有意義に過ごせるよう、昔遊び、クラフト、手づくり教室など、小・中学生を対象に年間を通じて実施した。

- ア 開催回数 事業278回
- イ 会 場 各小学校
- ウ 内 容 昔遊び、民話の朗読、折紙、科学遊び等
- エ 対 象 者 小・中学生
- オ 指 導 者 向日市ほのぼのスクール推進委員会構成団体及び学生ボランティア・スタッフ

(5) 放課後児童サポート事業（市内小学校）

全学年の児童が一斉に下校することにより、児童を極力一人にさせない下校を確保し、特に、低学年児童の安全確保を第一に考え、授業終了時刻から下校時刻までの時間に、低学年児童が学校で友達と自由に遊びながら、体力づくりや仲間づくりをすることによって、心身ともに健康な児童を育てるよう実施した。

- ア 開催回数 実施回数 195回
- イ 会 場 向日市立全小学校
- ウ 内 容 グラウンド、体育館での自由遊び、図書館での読み聞かせなど
- エ 指 導 者 アドバイザー・安全管理員
- オ 対 象 者 1年生～3年生児童

(6) 野外炊飯施設使用状況

ア 使用回数 (単位：回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	-	3	2	4	2	1	1	5	-	4	1	1	24

4 成人式

- (1) 実施日 平成21年1月12日(祝)
 (2) 会場 向日市民会館ホール
 (3) 内容 記念式典、小学校との交流
 (4) 出席者 成人 345人(対象者501人) 来賓 46人

5 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- (1) 向日市子ども会育成連絡協議会 480,000円
 (2) 向日市少年補導委員会 500,000円
 (3) 向日市青少年健全育成連絡協議会 250,000円
 (4) 物集女青少年健全育成会議 20,000円

10 教育費 4 社会教育費 2 中央公民館費

公民館運営費(中央公民館)

1 中央公民館主催事業

生涯学習時代を迎えた今日、市民の多様化する学習ニーズに応えられる各種講座を開催するなど、学習機会及び情報の提供並びに市民の自主的な学習への支援を行い、生涯学習への環境づくりに努めた。

講座

事業名	実施日(期間)	参加対象・人数	講師・指導者	内容
市民ふれあい講座 (6回)		市民成人		市民が社会的課題や健康等の身近なテーマについて学んだ。
	5月15日(木)	20人	向日市文化財調査事務所職員	「もっと知りたい車塚古墳」
	6月19日(木)	39人	京都地方裁判所 判事 増田 耕児 さん	「あなたが裁判員に選ばれたら」
	7月15日(木)	23人	京都府立医科大学 准教授 長谷 斉 さん	「骨の老化とのつき合い方」
	9月11日(木)	33人	京都府立大学 准教授 森下 正修 さん	「記憶力を鍛える」
	11月6日(木)	26人	向日町警察署 生活安全課 警部補 木口 孝司 さん	「振り込め詐欺の対処法と交通安全」
	12月4日(木)	17人		「体験講座～京銘菓にふれる～」

裁判員制度 DVD上映会	4月17日(木)	7人		法務省作成の広報用DVD「裁判員制度 - もしもあなたが選ばれたら - 」を鑑賞し、裁判員に選ばれたらどのようなことをするのかを具体的に学んだ。
私のマネープラン講座 (3回)		市民成人		大切なお金をどのように守り育てたらいいのか、資産管理の重要性や金融商品について学んだ。
	5月15日(木)	10人	野村證券(株)	「自分でお金を守る時代に」
	5月22日(木) 5月29日(木)	10人 9人		「金融機関の基礎知識」 「私のマネープラン」
環境講座	6月17日(火)	27人	大阪ガス(株) 京滋リビング営業部	「エコ・クッキングにチャレンジ Vol.2」 食べ物やエネルギーを大切に、水を汚さず、ごみを減らす、地球にやさしい料理法を実習した。
地域 ボランティア 活動参画講座 (2回)				市民が生涯学習をすすめる中で、地域社会にどのようにかかわっていけばよいかを学び、ボランティアとして地域の活動に参加できる人材を育成する講座とした。
	7月19日(土)	33人	京都府立大学 教授 築山 崇さん	「あなたの技と学びが地域を結ぶ ～地域活動と生涯学習～」
	7月26日(土)	32人	京都市福祉 ボランティア協会 徳岡 孝之さん	「ボランティアって難しい？ ボランティア活動の心がまえ10か条」
国際理解講座	10月9日(木)	19人	京都府名誉友好大使 リサ ユリアハティ さん	「インドネシアの文化と生活」 国際化が進む中、外国の生活や文化について学んだ。
子育て応援 講座 (2回)		子育て中の 母親		乳幼児期の子どもを育てている親が元気になるように、家庭での教育で大切にしたいことや、自分自身の健康について学んだ。
	10月16日(木)	12人 保育 8人	京都府立大学 准教授 服部 敬子 さん	「乳幼児期の学力の土台づくり ～生活編～」
	10月30日(木)	25人 保育 19人	京都府立医科大学 教授 眞鍋 えみ子 さん	「育児期の女性の健康とヨーガ ～実技～」
健康講座	11月29日(土)	27人	京都府立医科大学 准教授 西 真弓 さん	「ストレスに脳はどのように反応するか」 健康な生活を送れるようにするため、ストレスを解消し、より元気に生きていくヒントを学んだ。

中・高校生のための子育て体験講座 (3回)		市内在住・在学中・高校生		子どもへの接し方がわからない親が増えている中で、子どもへの理解を深めるため、保育体験活動を通じて、乳幼児の心理や発達を学んだ。
	7月30日(水)	12人	子育てセンター職員	子育て支援センター見学 簡単なおもちゃ作り
	7月31日(木)	11人		保育体験
	8月1日(金)	10人	第1保育所長	保育体験 まとめ
夏休み子ども何でも体験教室	8月21日(木)	小学校4～6年生 18人	京都市市民防災センター(株)おたべ	・京都市市民防災センターでの防災体験 ・おたべ手作り体験 夏休み期間を利用し、体験学習を通して子どもたちの豊かな感性を高めた。
ふしぎ発見！理科教室 (5回)		小学校4～6年生		理科好きな子どもを育成するため、国家資格を有する科学の専門家から理科の不思議について学んだ。
	6月14日(土)	34人	京都技術士会 山本 裕之 さん	「地震と火山」
	7月12日(土)	29人	京都技術士会 鈴木 次郎 さん	「熱の不思議」
	8月7日(木)	23人	京都技術士会 末利 鏡意 さん	「地球環境を守ろう」
	9月6日(土)	25人	京都技術士会 森 啓充 さん	「宇宙の中の地球」
	10月18日(土)	25人	京都技術士会 高山 武史 さん	「役に立つ静電気」
本とあそぼうおはなし隊	9月7日(日)	3～6歳子ども18人 保護者14人	講談社おはなし隊	・キャラバンカーで絵本の自由閲覧 ・おはなし会(絵本・紙芝居) 読書好きの子どもを育てるために、乳幼児期から本に楽しく触れ合う機会を提供した。
アイデアワークショップ	12月6日(土)	小学校4～6年生 25人	齋藤 賢之輔 さん アシスタント (社)発明協会 大阪支部	「災害時にも役立つ？ 発電機を作ろう！」 共催：近畿経済産業局 特許室
京のエジソンプログラム	平成21年 1月24日(土)	小学校4～6年生と保護者 10組20人	漆工芸作家 沈 明姫 さん	「親子漆工芸体験教室」 共催：京のエジソンプログラム 推進協議会 親子で日本の伝統文化である漆工芸にふれ、漆の箸作りを体験した。
市民文化展	11月14日(金) ～16日(日)	市民市内在勤者 出品点数 131点	来場者数 572人	市民の創作による作品を展示・発表する場を提供するとともに、作品を多くの人々に鑑賞してもらい、市民の文化意識の高揚に努めた。

2 中央公民館グループ活動

(1) クラブ・サークル数 24クラブ：部員数 601人

(2) 学習発表会

会場	実施日	内容	クラブ数
中央公民館	平成21年 2月28日(土) 3月1日(日)	【展示・掲示発表】 油絵、日本画、書、ペン習字、 写真、生花、写仏、社会探歩記録	8クラブ 出品点数 145点
市民会館 ホール	平成21年 3月8日(日)	【舞台発表】 合唱・合奏、舞踊、詩吟、体操、 民謡	19クラブ 中央公民館 9 地区公民館 10

3 中央公民館室別利用状況

(単位：回、人)

室	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第4会議室	第5会議室	第6会議室	料理実習室	和室	計
利用回数	191	164	94	85	194	71	36	89	924
利用人数	4,204	2,498	1,028	789	3,541	484	484	1,059	14,087

10 教育費 4 社会教育費 3 地区公民館費

地区公民館費（中央公民館）

1 地区公民館における事業

市民が身近な公民館で、一般教養、趣味などの講座に参加することにより教養を高め、また、地域の活性化が図れるように努めた。

講座

公民館名	内容	実施日	参加者数	講師・指導者
寺戸	雑学講座 「ふるしき広場」	7月2日(水)	38人	日本風呂敷協会 事務局長 久保村 正高 さん
	楽しい子ども囲碁教室（5回） 対象：小学校5～6年生	7月22日(火) 7月29日(火) 8月5日(火) 8月12日(火) 8月19日(火)	13人 10人 12人 8人 15人	寺戸囲碁クラブ指導者 加藤 泰市 さん 協力：寺戸囲碁クラブ
	健康講座 「新型インフルエンザに備える」	12月3日(水)	41人	京都府乙訓保健所 所長 小川 史顕 さん
	雑学講座 「向日市なんでも辞典」 ～向日市域の伝統行事～	平成21年 1月28日(水)	49人	向日市文化資料館 職員
物集女	園芸講座 「クリスマス風寄せ植え」	11月27日(木)	18人	向陽ガーデン 中山 富士夫 さん

森 本	講演 「北京オリンピックと中国現代事情」	10月29日(水)	38人	アジア文化国際交流会長 棚橋 篁峰 さん
鶏冠井	フラワーアレンジメント講座 「ナチュラルリース作り」	12月18日(月)	20人	フラワーコーディネーター 木下 未都世 さん
上植野	金箔手工芸講座 「色紙に金箔で干支を描く」	11月18日(火)	31人	金箔手工芸研究会 主宰 穴戸 悦子 さん

2 グループ活動

(1) 地区公民館クラブ数・部員数

(単位：クラブ、人)

公民館名	寺 戸	物集女	森 本	鶏冠井	上植野	計
ク ラ ブ 数	43	6	14	9	11	83
部 員 数	615	100	197	115	122	1,149

(2) 学習発表会

公民館クラブ・サークルの一年間の学習成果発表

公民館名	実 施 日	展示・掲示 発 表 ク ラ ブ 数	舞 台 発 表 ク ラ ブ 数
寺 戸	2月7日(土)・8日(日)	12	4
物集女	1月31日(土)・2月1日(日)	6	1
森 本	2月14日(土)・15日(日)	5	6
鶏冠井	2月21日(土)・22日(日)	9	1
上植野	2月21日(土)・22日(日)	4	4

3 地区公民館使用状況

(単位：回、人)

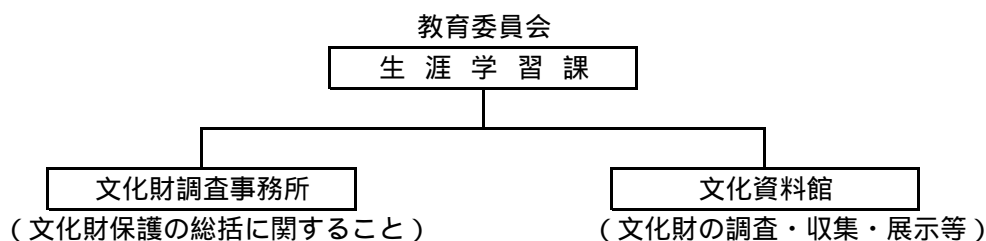
公民館名	寺 戸	物集女	森 本	鶏冠井	上植野	計
利用回数	1,347	461	548	424	326	3,106
利用人数	17,425	6,732	9,439	5,726	4,368	43,690

10 教育費 4 社会教育費 4 文化財保護費

文化財保護事業費（文化財調査事務所）

市内の文化財を保護し、普及・活用を促進するため、次の事業を実施した。

1 文化財保護の体制



2 文化財保護審議会

(1) 第29回文化財保護審議会

- ア 開催日 平成20年12月15日(月)
- イ 場所 向日市文化資料館 2階 研修室
- ウ 出席委員 8名
- エ 内容 向日市指定文化財の答申について ほか

(2) 向日市指定文化財(新指定)

- ア 指定日 平成21年2月5日(木)
- イ 指定物件 3件
- ウ 名称 有形文化財(美術工芸品 古文書)
 鳴谷山山論裁許絵図、附「鳴谷鴨背両山絵図箱/寛文九年/己酉九月日/今里村・井内村・鶏冠井村・上植野村」墨書の絵図箱

 民俗文化財(有形)
 築榊講常夜燈

 史跡名勝天然記念物(史跡)
 森本遺跡

(3) 向日市指定文化財一覧

平成21年3月31日現在

有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			文化的景観	伝統的建造物群保存地区	保存技術	合計
建造物		美術工芸品							有形	無形	史跡	名勝	天然記念物				
件数	棟数	彫刻		絵画	古文書	考古資料	歴史資料										
0	0	仏像	石造物					2	5	7	1	0	1	1	2	0	0

3 有形文化財の保護と防火防犯

(1) 文化財火災予防運動(乙訓消防組合との共同事業)

- ア 期間 平成21年1月23日～平成21年1月29日
(平成21年1月26日は、「第55回文化財防火デー」)
- イ 内容 社寺等に対する防火設備等検査、防火運動広報等
 - (ア) 期間中、広報紙にて啓発、市役所庁舎前・乙訓消防組合各庁舎及び市内社寺にて看板を設置
 - (イ) 平成21年1月23日
向日神社をはじめ南真経寺・北真経寺等の国指定、京都府指定・登録文化財の建造物に立入検査し、消防設備の点検及び防火に対する広報を実施した。
 - (ウ) 平成21年1月26日
向日消防署主催により、南真経寺において文化財消防訓練を実施した。
- ウ その他
 - (ア) 防火・防犯の徹底の呼びかけ、文書案内 5回/年
 - (イ) 京都府指定文化財須田家住宅自動火災報知器点検立会

(2) 維持管理等への補助

ア 目的 有形文化財の維持管理等

イ 内容 「向日市文化財保護事業補助金」として下記の指定・登録文化財の自動火災報知器等の
防災設備の維持管理費用に対して補助金を支出した。

(ア) 向日神社本殿（国指定文化財）	防災設備維持管理等	228,000円
(イ) 須田家住宅（府指定建造物）	防災設備維持管理等	24,000円
(ウ) 南真経寺開山堂・本堂（府指定建造物）	防災設備維持管理等	19,000円

(3) 指定・登録文化財の保全修理への補助

ア 目的 有形文化財の保全

イ 内容 京都府登録文化財北真経寺屋根瓦等保存修理補助 2,125,000円

4 無形民俗文化財の保護と後継者育成

(1) 伝承記録の作成

ア 団体名 京都府指定無形民俗文化財 鶏冠井題目踊

イ 目的 京都府ふるさと文化再興事業として、京都府教育委員会の援助を得て、民俗文化財の広報普及と後継者の育成のため、映像資料等を作成する

ウ 内容

(ア) 映像記録の作成（広報普及編、記録編、伝承教材編）、楽譜本の作成

(イ) 京都府代表として、第50回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会への参加 平成20年10月26日

エ その他 タケノコ栽培技術の映像撮影

5 記念物の保護

(1) 史跡

史跡長岡宮跡一覧表

(単位：㎡)

名称	地区	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況				
					国有地	府有地	市有地	公社等所有地	社寺所有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計
史跡長岡宮跡	大極殿・ 小安殿地区	昭和39年4月27日	鶏冠井町 野上町植	大極殿・ 稜所	0.00	2,510.61	242.03	0.00	0.00	0.00	0.00	2,752.64	2,752.64	0.00	0.00	2,752.64
	内裏内郭築地 回廊地区	昭和48年4月23日		荒内	0.00	1,165.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,165.98	1,165.98	0.00	0.00	1,165.98
	築地地区	昭和56年9月8日		稲葉	323.96	0.00	633.70	0.00	0.00	0.00	0.00	957.66	957.66	0.00	0.00	957.66
	朝堂院西 第四堂地区	平成4年5月6日		山畑	0.00	0.00	1,867.86	0.00	0.00	0.00	0.00	1,867.86	0.00	1,867.86	0.00	1,867.86
	宝幢地区	平成11年1月14日		稜所	0.00	0.00	577.74	0.00	0.00	328.95	0.00	906.69	0.00	741.74	164.95	906.69
	閤門地区	平成14年3月19日		稜所	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	769.84	769.84
	朝堂院西第四堂 ・南門地区	平成14年9月20日		山畑	0.00	0.00	662.18	0.00	0.00	0.00	0.00	662.18	0.00	662.18	0.00	662.18
	閤門前庭・朝堂 院南面回廊地区	平成18年7月28日		稜所・山畑 南開	0.00	0.00	1,213.87	0.00	0.00	572.79	0.00	1,786.66	0.00	0.00	1,786.66	1,786.66
計					323.96	3,676.59	5,967.22	0.00	0.00	901.74	0.00	10,869.51	4,876.28	3,271.78	2,721.45	10,869.51

上記の表のとおり、平成20年度末現在の史跡面積は10,869.51㎡である。

(2) 史跡・遺跡等文化財用地の保存と維持管理

市内の遺跡には、国指定史跡が 8 か所、府指定史跡が 1 か所、市指定史跡が 1 か所存在する。

また、寺戸大塚古墳や森本遺跡など史跡に準ずる未指定の貴重な遺跡も存在する。

本年度は、これらの遺跡の保存・保護について社団法人向日市シルバー人材センターに委託し、各種の維持管理事業を実施した。

ア 史跡長岡宮跡：朝堂院公園地区

通常の史跡の管理として、除草業務（年 6 回）を委託するとともに、職員により清掃等を実施した。

イ 史跡長岡宮跡：築地公園地区

遺跡復元地の美観を保つため、除草（年 2 回）、生け垣刈り込み（年 1 回）を委託した。また、通行者の歩行の妨げにならないよう「カイツカイブキ」の刈り込みを委託するとともに、職員によっても実施した。

ウ 史跡長岡宮跡：宝幢跡地区

遺跡復元地及び買上地の美観を保つため、除草業務（年3回）を委託するとともに、職員により清掃作業等を実施した。

エ 府史跡物集女車塚古墳公園

遺跡保全整備地の美観を保つため、通常の管理として、清掃業務(年20回)、植栽への夏期散水(6回)を委託するとともに、職員により清掃・散水作業を実施した。

オ 長岡宮跡：朝堂院西方官衙

遺跡の現状を維持するため、除草業務（年2回）を委託するとともに、草刈作業等を実施した。

カ 史跡長岡宮跡：閤門地区

遺跡の美観を保つため、除草業務（年3回）を委託するとともに、職員により草刈作業等を実施した。

キ 寺戸大塚古墳

寺戸大塚古墳後円部の美観を保つため、除草・タケノコ除去（年4回）を委託するとともに、職員により同作業を実施した。

(3) 史跡長岡宮跡朝堂院西第四堂保全整備

阪急西向日駅前の史跡長岡宮跡活用のため、長岡京跡朝堂院西第四堂・南門・南面回廊地区の遺構明示等の復元整備工事を国庫補助金等を得て実施した。

ア 事業費 31,082,507円

イ 事業概要 撤去工・・・既存ネットフェンス22.0mほか
造成工・・・遺構保護盛土198.7㎡ほか
雨水排水工・・・U型排水溝（幅18cm）84.1mほか
擁壁工・・・コンクリートウォール10.4mほか
遺構整備工・・・回廊礎石表示45個ほか

ウ 史跡長岡宮跡朝堂院西第四堂保全整備検討委員会

史跡長岡宮跡の保存と活用及び整備に関することを検討し事業に反映する。

(ア) 第3回 開催回数は、平成19年度(事業開催年度)からの通算。

- a 開催日 平成20年6月30日（月）
- b 場所 難波宮跡、興福寺境内、平城宮跡
- c 内容 史跡指定地の整備状況及び整備工法について

(イ) 第4回

- a 開催日 平成20年7月30日（水）
- b 場所 向日市民会館 第1会議室
- c 内容 発掘調査成果説明及び質疑
発掘調査成果の検討
実施設計の方向性と今後の計画

6 埋蔵文化財の保護

(1) 埋蔵文化財の事務

周知の埋蔵文化財包蔵地内（遺跡内）での土木工事等の書類（文化財保護法による届出・通知）審査を実施し、埋蔵文化財が破壊される場合は、工事主体者の理解と協力を得て、財団法人向日市埋蔵文化財センターに指導し、各種の調査を実施した。

- ア 開発、まちづくり条例に係る文化財審査 24 件
- イ 建築確認申請に係る文化財審査 196 件
- ウ 届出書受理件数 166 件（遺跡内での個人・法人等が実施した土木工事件数）
- エ 通知書受理件数 11 件（遺跡内での公共機関が実施した土木工事件数）
- オ 発掘調査件数 10 件 3,725.78 ㎡（「平成20(2008)年度埋蔵文化財発掘調査一覧表」参照）
- カ 工事立会件数 140 件

ウの発掘調査及びエの工事立会は、教育委員会の指導と委託により、財団法人向日市埋蔵文化財センターにおいて実施した。

(2) 埋蔵文化財の指導と調査

埋蔵文化財の保護と各種の調査、整理・報告、広報・普及、資料収集等業務の一部を財団法人向日市埋蔵文化財センター（昭和63年4月1日設立）に委託した。

- ア 国宝重要文化財等保存整備費補助金交付対象事業（補助金事業） 15,624,000 円
- イ 向日市単独事業 2,750,000 円
- ウ 原因者負担金事業
（教育委員会の指導により、財団法人向日市埋蔵文化財センターが原因者から受託）
- エ 平成20年度埋蔵文化財調査

(ア) 埋蔵文化財発掘調査地一覧表

平成20（2008）年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表								
	遺跡名	調査回数	調査地	原因者 (土地所有者等)	調査期間	面積 (㎡)	出土 遺物数 (箱)	備考
1	長岡宮跡	第464次	鶏冠井町山畑、上植野町南開	向日市(遺跡整備)	08.06.03～08.08.15	278.00	31	
2		第465次	寺戸町西野辺	法人開発	08.07.07～08.07.22	96.00	1	
3		第466次	鶏冠井町東井戸	向日市(範囲内容確認)	08.09.24～08.11.12	80.50	13	
4		第467次	鶏冠井町東井戸	法人開発	08.10.20～08.11.12	40.00	9	
5		第468次	向日町北山	向日市(範囲内容確認)	08.11.04～08.12.10	110.00	3	
6	長岡宮跡 元稲荷古墳	第469次 第5次	向日町北山65-6 (元稲荷古墳)	向日市(範囲内容確認)	08.12.08～09.03.09	62.25	3	
7	長岡京跡	左京第526次	鶏冠井町石橋	法人開発	08.03.25～08.04.04	28.00	1	
8		左京第530次	鶏冠井町十相	向日市(範囲内容確認)	09.01.14～09.03.18	120.00	15	
9		右京第935次	上植野町下川原	法人開発	08.03.17～08.04.25	194.40	1	
10	野田遺跡	第10次	森本町野田	法人開発	08.05.08～08.09.04	1,396.00	19	

調査件数10件、調査面積2,405.15㎡、出土遺物コンテナ数96箱

：国庫補助対象事業6件、調査面積746.75㎡、出土遺物コンテナ数66箱

無印：民間開発に伴う発掘調査事業4件、1,658.40㎡、出土遺物コンテナ数30箱

(1) 発掘調査面積は、一件平均240.515㎡である。

(3) 報告書等刊行事業

財団法人向日市埋蔵文化財センターに委託した調査のうち、国宝重要文化財等保存整備費補助金交付対象事業9件の発掘調査の概要報告書を刊行した。『向日市埋蔵文化財報告書 第82集』 300冊

(4) 出土遺物保存処理事業

埋蔵文化財発掘調査により出土した木製品や金属器は、出土状態のまま保管すると変形や腐食のため形態が損なわれる。

そこで、向日市文化資料館等で展示・活用できるように、国庫補助金を得て、出土した遺物の科学的保存処理を実施した。

ア 長岡京跡ほか出土遺物保存処理事業

(ア) 点 数 木製品 52点 (長岡京跡出土木簡)

(イ) 出 土 地 向日市鶏冠井町沢ノ東地内ほか

(ウ) 委 託 先 京都府立山城郷土資料館

(エ) 委 託 料 2,600,000円

(5) 向日市埋蔵文化財調査研究事業補助金

埋蔵文化財調査業務の事業を円滑に実施するため、「向日市埋蔵文化財調査研究事業補助金交付要綱」により財団法人向日市埋蔵文化財センターの person 費と施設維持管理費に対し補助金を交付した。

平成20年度補助金交付額 45,364,000 円

7 乙訓文化財事務連絡協議会

(1)目的

(乙訓2市1町教育委員会・財団法人向日市埋蔵文化財センター・財団法人長岡京市埋蔵文化財センターの5機関で構成)

(2)組織

広域遺跡「長岡京跡」を包蔵する乙訓2市1町の文化財保護行政の統一を図るとともに共同事業「スライドでみる乙訓の発掘」を開催し、近年の発掘調査成果等を広く参加者に発表した。平成20年度は、長岡京市教育委員会が代表幹事を務めた。

(3)協議会 平成20年6月16日(月)、同11月27日(木)

埋蔵文化財発掘調査、工事立会経費と単価について
埋蔵文化財アルバイト従事者の単価について

(4)「スライドでみる乙訓の発掘」

ア 開 催 日 平成21年3月1日(日)

イ 場 所 長岡京市立中央公民館3階市民ホール

ウ 内 容

(ア) 特別報告 恵解山古墳の調査とその意義

(イ) スライド報告

a 長岡京北辺地域の調査

b 松田遺跡の調査

c 上里遺跡出土の動植物遺体

d 長岡京跡右京南西地域の発掘調査

エ 参 加 者 市民等 約100名

8 文化財の広報普及事業

(1) 物集女車塚古墳石室一般公開 文化資料館の項に掲載

(2) 資料の貸出等

平成20年度は、本市所蔵の出土遺物や写真資料などを下記のとおり、他機関などへ貸出等を行い、文化財保護及び本市の文化財について広報普及を図った。

ア 貸出等 429点

機関名等	点数	備考
京都府立山城郷土資料館	3	石田遺跡縄文土器ほか 継続貸出
	13	特別展出展のため
大阪歴史博物館	4	長岡宮跡出土瓦 継続貸出
龍谷大学文学部	2	弥生土器
	1	弥生土器
向日市文化資料館	40	物集女車塚古墳資料展示
	4	平成20年度特別展示
財団法人 向日市埋蔵文化財センター	243	設立25周年記念展示
	31	勝山中学校社会科選択授業
	12	文化資料館にて展示
	53	文化資料館、サイミュージアムにて巡回展示
	20	サイミュージアムにて展示
京都三都物語の歩み 本市共催事業	3	

イ 写真資料提供、転載等 21点

機関名等	点数	備考
京都府立山城郷土資料館	5	特別展出展のため
株式会社 思文閣出版	1	向日市遺跡地図
株式会社 天夢人	1	長岡宮跡石碑
乙訓地方教育委員会連合会	8	副読本作成
大阪府立近つ飛鳥博物館	1	物集女車塚古墳出土円筒埴輪
株式会社 山川出版社	4	長岡京跡出土軒瓦
東京法令出版株式会社	1	

ウ 資料見学等 37点

機関名等	点数	備考
兵庫埋蔵銭調査会	34	長岡京跡出土和同開珎
広島大学大学院生	1	長野岡田古墳陶棺
関西大学大学院生	2	物集女車塚古墳出土円筒埴輪

(3) 市民考古学講座「ものづくりと考古学」

長岡京跡や向日市内等の遺跡・歴史の理解を深めるため、前年度に引き続き、年間を通じて講座や見学会等の開催を財団法人向日市埋蔵文化財センターに委託し実施した。

テーマ	開催日	内容	参加者
講座 「歩いて学ぶ古代都城」			
平城京・難波京を歩く	5月11日	古代都城遺跡の見学	33名
長岡京を歩く	5月25日	長岡京跡～中山修一記念館	26名
講座 「歩いて学ぶ古代寺院」			
山背の古代寺院探訪	6月8日	樫原廃寺、北野廃寺、広隆寺他	28名
長岡京の古代寺院探訪	7月13日	宝菩提院廃寺、乙訓寺、鞆岡廃寺他	27名
講座 「歩いて学ぶ古墳」			
オオヤマト古墳群	9月28日	纏向石塚古墳、箸墓古墳他	25名
向日丘陵古墳群	10月26日	物集女車塚古墳、寺戸大塚古墳他	24名
講座 「見て学び、体験する古代銭」			
大山崎町「和銅寛」	11月15日	銭の製作	20名
関西大学博物館	11月28日	資料見学	18名
講座 「山歩きで学ぶ古代都城」			
交野山フィールドワーク	3月8日	百済王神社、百済寺跡他	24名

9 文化財保護団体の育成

市内に所在する文化財保護団体の育成のため、その活動費の一部を補助した。

(1) 各種文化財保護団体補助

ア 大極殿遺蹟保存協賛会	48,000円
イ 森本遺蹟保存会	24,000円
ウ 物集女城を考える会	24,000円
エ 鶏冠井シャナンボウ保存会	44,000円
オ 鶏冠井題目踊保存会	44,000円

1 0 教育費 4 社会教育費 5 留守家庭児童会育成費

留守家庭児童会育成費（生涯学習課）

1 留守家庭児童会の入会児童数

（単位：人）

留守家庭児童会	児童数（5月1日現在）									
	20年度						19年度	18年度	17年度	16年度
	1年	2年	3年	4年	5・6年	合計				
第 1	35	27	16	19	1	98	91	96	85	84
第 2	43	18	24	20	2	107	104	111	97	92
第 3	19	24	9	12	0	64	66	62	61	53
第 4	46	24	22	11	0	103	87	84	83	59
第 5	24	38	33	26	1	122	148	153	133	122
第 6	10	11	6	9	1	37	35	29	38	36
合 計	177	142	110	97	5	531	531	535	497	446

留守家庭児童会保 護者協力金調定額 （現年度分）	平成20年度 30,222,400円	平成19年度 24,059,000円	平成18年度 22,631,500円	平成17年度 20,229,500円

留守家庭児童会	指 導 員 数	アルバイト数（加配）	施 設
第 1	2 人	5 人	鉄骨造 297.00㎡
第 2	2 人	5 人	鉄骨造 160.58㎡
第 3	2 人	3 人	鉄骨造 167.59㎡
第 4	3 人	6 人	鉄骨造 200.81㎡
第 5	3 人	6 人	鉄骨造 287.67㎡
第 6	2 人	1 人	鉄骨造 106.00㎡
合 計	14 人	26 人	

2 留守家庭児童会施設の一般開放

学校完全週5日制の実施に対応して、毎週土曜日の午前中（午前8時30分～正午）は、6か所すべての児童会施設に管理員を配置し、一般に開放した。

実施回数 278回

3 留守家庭児童会指導員研修会

留守家庭児童会指導員の資質向上を図るため、実技を含めた研修会を実施した。

実施日	研修内容	活動場所	参加人数
6月26日	自閉症の子どもの理解と支援の方法について 他	向日が丘養護学校	25人
10月15日	不審者侵入時の対応及び防犯対策について	第1留守家庭児童会	38
11月21日	暴力から自分を守る子どものためのプログラム	市民会館	12
12月11日	こころの取扱い説明書 ~思春期編~	市民会館	12

4 その他

- (1) 郊外遠足 8月から11月(各児童会別)
- (2) 天文館 7月下旬から8月上旬(各児童会別)
- (3) キックベースボール交流大会 10月(各児童会別)
- (4) お楽しみ会 12月(各児童会別)
- (5) 4年生ドッジボール交流大会 3月23日

10 教育費 4 社会教育費 6 図書館費

図書館管理運営費(図書館)

1 資料受入・廃棄状況

(1) 図書・聴覚資料

(単位:冊、点)

	一般図書	児童図書	C	D	カセット	レコード	合計
購入	2,199	1,118		43	0	0	3,360
寄贈	419	77		0	0	0	496
その他	29	22		1	40	0	92
廃棄	679	18		32	7	0	736
合計	1,968	1,199		12	33	0	3,212

(2) その他の資料

	雑誌(種)	雑誌(総数)	新聞(種)
購入	61	862	8
寄贈	2	20	2
合計	63	882	10

2 資料所蔵状況

(1) 図書

(単位：冊)

	一般図書	児童図書	合計
総記	3,647	407	4,054
哲学・宗教	3,408	201	3,609
歴史・地理	11,135	1,494	12,629
社会科学	16,250	922	17,172
自然科学	6,395	2,792	9,187
技術・家政学	7,567	902	8,469
産業	2,966	467	3,433
芸術・スポーツ	8,711	1,198	9,909
言語	1,804	343	2,147
文学	16,844	14,608	31,452
近代小説	21,058	0	21,058
外国の本	595	129	724
絵本		14,338	14,338
紙芝居		1,220	1,220
合計	100,380	39,021	139,401

(2) 聴覚資料

(単位：点)

資料名	所蔵数
C D	3,993
カセットテープ	1,252
レコード	18
合計	5,263

3 図書館運営状況

(1) 貸出資料数

(単位：冊、点、日)

合計	一般図書	児童図書	雑誌	聴覚資料	開館日数	平均		
						1日当たり	土・日曜日	祝日
294,358	147,238	115,220	9,554	22,346	280	1,051	1,409	1,036

(2) 貸出者数

(単位：人、日)

合計	一般	児童	開館日数	平均		
				1日当たり	土・日曜日	祝日
69,823	59,954	9,869	280	249	319	249

(3) 各種サービス

資料の貸出のほか、以下のサービスを行った。

- ア レファレンス 196件
- イ コピー 8,490枚
- ウ 予約 14,354件
- エ 他館との資料の相互貸借 貸出 529件 借用 1,209件
- オ 障害者サービス ライトハウスからカセットテープを借用し提供 225巻
- カ 利用者が「京都府図書館総合目録ネットワーク」HPを使い資料検索できるようデータ提供

(4) インターネットホームページの運営・管理

ア アドレス <http://www.library.muko.kyoto.jp/>

イ 内容

- (ア) 図書館資料の検索
- (イ) 図書館利用案内と各種お知らせの掲載
- (ウ) インターネット予約(インターネット予約件数 年間7,074件)

4 施設の維持管理等

通常の管理のほかに、次の施設・設備について工事・修繕をした。

- (1) 図書館エントランス壁タイル改修工事
- (2) 閲覧室西側ブラインド取替修理
- (3) 雨水調整槽水中ポンプ取替修理
- (4) 電動集密移動書架修理

5 ボランティア活動

- (1) アベリアクラブ 15人
活動 本の修理 延べ 298人 1,278冊を修理
- (2) きっず・らいぶらりー 15人
活動 おはなしひろば 8回開催 参加人数 子供 175人 大人 129人
打ち合わせ・リハーサル等延べ活動人数 176人
- (3) 大人の朗読会ボランティア 8人
3回開催 参加人数 52人

読書推進事業費(図書館)

事業名・テーマ	開催日	参加人数	内容
渡邊武コレクション 常設展示	平成20年4月～ 平成21年3月	来館者	寄贈を受けた「渡邊武コレクション」を広く市民に紹介するため図書館1階カウンター横の展示ケースにおいて展示した。

文学講座 「源氏物語の世界と 紫式部」	平成20年 10月23・30日 11月3日	受講者 165人	源氏物語千年紀を記念して『源氏物語』をとりあげた。最初の2講は、作品の人間模様や、作者紫式部の生涯にふれ、そのこころと魅力を2名の講師から学び、最終の3講目は、「谷崎源氏」の朗読を美しい篠笛とともに観賞した。
源氏物語パネル展 (文学講座関連事業)	平成20年9月26日～ 平成21年1月23日		京都府立図書館制作の『源氏物語』54帖のパネルを借用し、12点ずつ2週間交代で図書館入口に展示した。
おはなし会 プラスコンサート 『なつやすみ おはなし会』 『クリスマス おはなし会』 『はるやすみ おはなし会』	平成20年 7月21・24日 (延べ4回) 平成20年 12月25日 (延べ3回) 平成21年 3月26日 (延べ2回)	99人 87人 73人	ストーリーテリング(素ばなし) 絵本によるお話、紙芝居 CDによるクラシック音楽の紹介等 対象 低学年 (4歳～小学2年生) 高学年 (小学3年生～6年生) はるやすみのおはなし会は、低学年・高学年 合同で実施した。
おはなしひろば	毎月第4土曜日 (7・8・12・3月を 除く。) 8回	総計 304人	親と子供のふれあい、児童の読書推進を目的に、図書館ボランティアが開催した。
図書館リサイクル・デー	平成20年6月26日	156人	保存年限の切れた雑誌・図書を、資源の有効活用を目的として、市民に無償で譲り渡した。この事業は環境月間事業の一環として実施した。
書庫に入れるDay - 書庫の中にも本が いっぱい -	平成20年11月24日	14人	15歳以上の市民を対象として、普段入ることのできない図書館の書庫を一般公開した。
体験学習・施設見学	平成20年4月 ～平成21年3月	体験3校 見学5校 6回	市内の中学校2年生(2日間)、小学校6年生(2日間)の体験学習及び市内小学生の見学を受け入れた。
おはなし会ボランティア 養成講座	平成20年11月18日 11月22日 11月27日	受講者 10人	図書館で活躍いただける新たなおはなし会ボランティアを募集し、最初に必要な技術を身につけてもらうことを目的に実施した。受講者のうち6人がボランティア登録を行い活動を開始した。
図書館おはなしボラン ティア等講習会	平成20年11月27日	受講者 11人	図書館や学校図書館ですすでおはなしボランティアとして活動されている方を対象に技能向上のための講習会を実施した。

大人の朗読会	平成20年7月27日 10月21日 平成21年3月15日	参加者 52人	大人の朗読会ボランティアグループによる名作の朗読会を昨年度に引き続き実施した。
小中学生読書感想文の募集 「心に残った一冊の本」	募集期間 平成20年9月18日 ～10月16日 入選者表彰式 平成21年2月1日	応募作品 254編	市内の小・中学生を対象に読書感想文を募集した。 その中から優秀作品を選考し表彰式を実施するとともに入選作品集を発行した。
ブックリストの発行	平成20年8月		『図書館おたすけ隊サガスンジャー増刊2号よむ本さがすのだ!の巻』と題した、おおむね小学校3年生から6年生を対象としたブックリストを発行し利用者に配布した。

10 教育費 4 社会教育費 7 資料館費

資料館運営費（文化資料館）

1 入館者の状況

- (1) 入館者数 13,182人
- (2) 開館日数 280日
- (3) 1日平均入館者数 47人
- (4) 団体見学 80団体(20人以上の団体のみ)

2 施設の維持管理

通常の管理のほかに、次の施設・設備について修繕した。

- (1) 文化資料館事務室のブラインド修理
- (2) 文化資料館空調設備の修理(ファン用サーモ等の取り替え)
- (3) 文化資料館自動ドアの修理
- (4) 文化資料館屋上計装盤継目コーキング補修
- (5) 文化資料館展示室出入口シャッター修理
- (6) 地階荷解作業室空気ファンコイル部品取替
- (7) 文化資料館空調機修繕(吸収式冷温水器電磁弁コイル取替)
- (8) 配管内絶縁不良による直通電話及びインターホン障害修理

文化活動推進事業費（文化資料館）

1 夏休み子供歴史教室「早川和子さんと描いて作ろう、古代のかたち」

(1) 開催趣旨

体験を伴う学習を通じて、地域の歴史への理解を深めてもらうことをねらいとして毎夏実施している。今回は、考古イラストレーター早川和子さんの指導で展示中の出土遺物などをスケッチし、彩色して絵本に仕上げた。歴史絵本の作成を通じて自分たちの住んでいる地域の自然や歴史・文化を再認識するきっかけになればと考え企画した。

- (2) 開催日時 平成20年8月6日(水)・7日(木)、2日間 各日午後1時30分～4時
- (3) 指導者 早川和子さん(考古イラストレーター)、指導補助 文化資料館アニメーター
- (4) 参加人数 小学1年生～中学1年生 28人
- (5) 作品展 参加者が完成させた歴史絵本や実施状況写真などを、「早川和子さんと描いてつくった『歴史絵本』展」と題して、8月12日～24日の期間、ラウンジ入口に展示した。

2 文化講演会 「たてものの歴史と文化とこれから」

(1) 開催趣旨

乙訓を中心とした日本の歴史や文化について、専門的に研究しておられる先生を迎え、開催する催しである。今年度の文化講演会は、昨年度に市内資料調査として実施した建築調査の成果の一端をご報告いただいた。日本の伝統的建築物とそれをめぐる文化について、広く市民の方々に造詣を深めていただくことを目的に開催した。

- (2) 開催日時 平成21年2月28日(土) 午後1時30分～4時

- (3) 講師・演題 藤田勝也さん(関西大学環境都市工学部教授)

「地域の建築文化財-とくに近代和風建築をめぐって 最近の調査から-」

西澤英和さん(関西大学環境都市工学部准教授)

「民家の活用と耐震性を考える」

- (4) 参加人数 78人

3 日曜談話会

(1) 開催趣旨

資料館職員が、調査や展示準備など日常業務のなかで調べた内容を報告し、参加した市民と気軽に語り合う催しで、身近な地域の歴史や文化についての理解を深めるための事業として開催した。

(2) 内容

ア 1月18日(日) 午後2時～4時 「向日神社の祭礼-伝統と変遷-」

イ 1月25日(日) 午後2時～4時 「学校と戦争」

- (3) 参加人数 53人

ア 1月18日(日) 36人

イ 1月25日(日) 17人

4 民家と水彩画を訪ねるツアー・スタンプラリー

(1) 実施内容

通常実施している歴史ウォークとして、本年はラウンジ展示「西国街道とむこうまちの民家」の開催中に資料館の展示と公開・展示中の市内の民家を、道筋の歴史と文化財を職員が解説しながら案内するツアーを実施した。またツアー当日と翌日の2日間、参加者が自由にめぐるスタンプラリーもあわせて実施した。

- (2) 開催日時 平成20年11月29日(土) 午前10時～12時、午前11時～午後1時
スタンプラリーは11月29日(土)～30日(日)の2日間実施

- (3) 行先 文化資料館(ラウンジ展示案内)～向日町富永屋～(西国街道)～上植野中小路

- (4) 参加人数 ツアー参加者(2回合わせて) 30人 スタンプラリー達成者 170人

5 史跡めぐり「若狭の歴史と自然をたずねて」

(1) 開催趣旨

近隣地域の史跡や景勝地を訪問し、学び親しむことを通じて、本市の歴史・文化・自然への理解、愛着を深めるために実施した。

- (2) 開催日時 平成21年3月22日(日) 午前8時～午後6時
(3) 行先 熊川宿～御食国若狭おばま食文化館～福井県立若狭歴史民俗資料館
(4) 参加人数 18歳以上の向日市民 45人

6 むこうまち歴史サークルの育成

文化資料館を拠点に、向日市をはじめ乙訓地域の歴史と文化を学ぶ自主学習サークルとして発足。興味のあるテーマごとに班を編成し、各班ごとに毎月2回ずつ学習会を開くほか、年に2～3回全班対象の見学会を実施する。平成20年4月26日(土)には年次総会を開催。(登録者 69人)

- 1 班 古代の日本を学ぶ
- 2 班 乙訓地域に残る石造物を訪ねる
- 3 班 乙訓の史跡をたずねる(寺社を中心に)
- 4 班 市内に残る江戸時代の古文書を読む

7 文化資料館アニメーターの育成

文化資料館では、ボランティア活動を行うアニメーターが、小学校児童や団体見学者への常設展示案内や、部分的に市内の史跡案内などに取り組んだ。平成14年6月からは、土曜日の当番制案内も始めている。また、随時に館蔵資料の整理を行い、整理した資料を展示するなど、ラウンジ展示への参画も実施した。これらの活動に必要な月例会を開催し、また本年は次項で記すボランティア活動講座を開催し、現在のスタッフの研修と新たなメンバーの募集にも努めた。(登録者11人)

活動内容

- | | | | | | |
|--------------|-----|----------|-----|------------|-----|
| ・団体見学の案内等 | 47件 | ・月例会・研修会 | 11回 | ・展示事業の協力 | 23件 |
| ・夏休み歴史教室指導補助 | 2日間 | ・資料整理事業 | 随時 | ・土曜日の当番制案内 | 54回 |

8 文化資料館ボランティア活動講座

文化資料館でボランティアとして活動するための知識や技術を身につけるための講座として、全10回の講座を開催した。現在アニメーターとして活動している方々に加えて、新たに募集を行ってメンバーの増加を図り、今後の活動の充実に向けて方向性を考えるような内容も含めて実施した。

ボランティア活動講座

	月日	内容	テーマ	講師	参加者
第1講	8月28日	オリエンテーション	文化資料館って、どんなところ？	文化資料館職員	17人
第2講	9月18日	講義	地域資料館の役割と市民との関わり	小谷利明さん (財団法人八尾市文化財調査研究会事業係長)	18人
第3講	10月9日	講義	「乙訓地域の歴史を学ぶ」古代の都・長岡京～長岡京の遷都と廃都～	國下多美樹さん (財団法人向日市埋蔵文化財センター事務局長)	17人
第4講	10月30日	史跡探訪・まち歩き	長岡京の史跡を訪ねて	文化資料館職員	18人
第5講	11月20日	講義	「乙訓地域の歴史を学ぶ」～古代から近代まで～『向日市史』をよむ	長谷川澄夫さん (むこうまち歴史サークル会長)	15人
第6講	12月11日	史跡探訪・まち歩き	「むこうまち」を歩こう！竹の径コース	文化資料館職員	15人
第7講	12月25日	活動体験	常設展示を案内する	文化資料館職員	17人
第8講	1月8日	活動体験	所蔵資料を整理する	伊達仁美さん (京都造形芸術大学准教授)	19人
第9講	1月29日	活動体験	“くらしの道具”を展示する	文化資料館職員	18人
第10講	2月19日	ワークショップ	「みんなでつくる資料館」	文化資料館職員	16人

9 模型制作工房イベント「ゴールデンウィークに資料館内を電車が走る！」part3

(1)開催趣旨

資料館の市民グループ“模型制作工房”が作成した昭和35年頃の国鉄向日町駅と駅前町並み模型(縮尺150分の1)に、Nゲージの鉄道模型を連結させ、模型の列車を走らせた。ゴールデンウィークやこどもの日を意識した取り組みで、ほぼ1年おきに実施しており今回で3回目となる。

(2)開催期間 平成20年5月3日(土)～6日(日)、4日間

(3)入場者 684人

10 物集女車塚古墳石室一般公開

(1)開催趣旨

ふだんは施錠している横穴式石室を、春の5日間、予約を受けて公開し、文化財調査事務所の係員が案内する。市内に残された貴重な文化財を活用し、地域の歴史への理解を深めるための事業であり、文化資料館で申込受付・調整事務を行った。

(2)期間・見学者数 平成20年5月28日(水)～6月1日(日) 348人

11 博物館実習生の受入

地域の歴史や文化財に関心を持ち主体的に関わろうとする将来の市民を育成する目的で、当館での博物館実習を希望する市内・近隣地域居住の大学生を受入れ、展示・収蔵資料の整理・管理などの実務を指導した。

(受入期間：平成20年9月9日(火)～平成20年9月13日(土) 受入人数：8人)

調査収集展示事業費(文化資料館)

1 調査収集

- (1) 企画展開催のための資料調査・収集・研究
- (2) 普及活動(歴史教室・日曜談話会など)のための調査・収集・研究
- (3) 乙訓の歴史・文化に関する資料調査・収集・研究
- (4) 図書の収集整理 資料館活動に関する参考図書の収集整理(平成20年度受領図書 239機関 733冊)

2 資料の公開

- | | |
|------------------|------|
| (1) 収蔵資料貸出 | 21 件 |
| (2) 写真・模型等二次資料貸出 | 13 件 |
| (3) 資料写真撮影・複写 | 76 件 |
| (4) 考古資料閲覧 | 4 件 |
| (5) 古文書閲覧 | 37 件 |
| (6) 民具閲覧 | 2 件 |

3 常設展・ラウンジ展示コーナー

- (1) 常設展示の点検・清掃・補修
- (2) ラウンジ展示コーナーの展示

ラウンジにおいて、館収蔵品・寄託品を中心にテーマ展を実施した。

ア 「大正時代の景観プラン - 桜ナドヲ植付スルコト - 」 附むこうしの桜(写真展示)

期間：平成20年4月4日(土)～29日(火・祝)

イ 「ようこそ、黄泉(よみ)のクニへ」(物集女車塚展)

期間：平成20年5月3日(土)～7月6日(日)

ウ 「くらしのなかの戦争 - 学校と戦争 - 」

期間：平成20年7月19日(土)～8月31日(日)

エ 「西国街道とむこうまちの民家」

期間：平成20年11月22日(土)～1月12日(月)

オ 「くらしの道具展」

期間：平成21年1月31日(土)～3月29日(日)

カ 「資料館でひなまつり」(くらしの道具展併催)

期間：平成21年2月26日(木)～3月29日(日)

キ むこうし・おとくにを描いた水彩画展

期間：平成20年4月2日(水)～5月30日(金)

第16～18期

5月31日(土)～7月6日(日)

8月30日(土)～9月23日(祝)

4 特別展「絵でみる考古学」

(1) 開催内容

日本各地での発掘調査の成果をふまえ、古代の暮らしをいきいきと描きだした考古イラスト原画を、出土した考古遺物とともに展示する特別展を開催した。本展は早川和子原画展実行委員会主催の全国巡回展の一つであり、当館における展示は財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センターと当館の共催の形で実施した。

また、同じ期間に同センター主催、当館協賛の「小さな展覧会」も開催された。

(2) 開催期間 平成20年7月19日(土)～8月24日(日) 30日間

(3) 入館者数 2,884人

(4) 購入資料

本展開催にあたり、長岡京跡の復元イラストの制作を早川和子さんに依頼し、財団法人向日市埋蔵文化財センターの監修・協力によって、4枚の制作イラストを購入・展示した。本展終了後も、常設展示品として活用していく予定である。

(5) 関連事業 夏休みこども歴史教室「早川和子さんと描いて作ろう、古代のかたち」

(文化活動事業費の1に記載)

5 (財)向日市埋蔵文化財センター設立20周年記念展「遺跡発掘20年～足もとにある宝もの～」

(1) 開催趣旨

昭和63年(1988)4月の設立以来、向日市域では、長岡京跡を中心に重要な発見が相次ぎ、記録としては残らない人々の歩んだ歴史が解明されてきた。そこで、20年間積み上げられてきた調査、研究の成果を時代別に整理して紹介する展示会が開催され、資料館ラウンジを提供し協力した。期間中には、3回の記念講演会も実施された。

(2) 開催期間 平成20年10月1日(水)～11月16日(日)

(3) 入館者数 1,198人

6 市内民家公開展示協力事業

(1) 趣旨

平成20年度に国登録文化財となった上植野・中小路家住宅をはじめ、市内の歴史的民家を保存・活用する市民団体の活動に協力した。当館の収蔵資料の活用の意味も含めて、資料を貸し出し、一部展示作業についても協力し、当館での展示と連動した取り組みもあった。

(2) 内容

開催日	場所	内容
平成20年4月5日(土)～6日(日)	富永屋	向日町町並み復元模型の展示
平成20年11月29日(土)～30日(日)	富永屋・中小路家住宅	町並みを描いた水彩画(木村吉太郎氏画)の展示
平成21年2月26日(木)～3月3日(火)	中小路家住宅	雛人形の展示
平成21年3月1日(日)～3日(火)	富永屋	雛人形の展示

10 教育費 4 社会教育費 8 天文館費

天文館管理運営費（天文館）

1 天文館職員研修

大阪プラネタリウム連絡会 3回

第5回公開天文台ネットワーク（PAONET）総会 国立天文台三鷹キャンパス

2 プラネタリウム関係

(1) 一般投影

春番組	「春の訪れはおとめ座とともに」	平成20年3月1日～平成20年5月25日
夏番組	「おこたえ戦隊 アンサーファイブ」	平成20年5月31日～平成20年8月31日
秋番組	「殿!!船出にござる!」	平成20年9月6日～平成20年11月30日
冬番組	「うたって モモンガ!～オリオン編」	平成20年12月6日～平成21年3月1日
春番組	「殿、輝いてござる!」	平成21年3月7日～平成21年5月29日

(2) 学習投影

小学生低学年及び幼児用番組	「おひさま おつきさま おほしさま」
小学生高学年用番組	「星とその動き」
中学生及び高校生用番組	「天体の動きと地球」
一般用番組	各季節の一般番組

ア 総入館者数及び開館日数

(単位:人)

	観覧者数（予約及び一般投影）					ロビー 展示のみ 入館者	入館者 総数	開館 日数
	投影回数	大人	小中学生	幼児	観覧者計			
計	532回	2,595	2,622	3,830	9,047	1,754	10,801	274日

イ 団体予約学習投影（火～金曜日）

(単位:人)

	投影 日数	投影 回数	市内	市外	観覧料		観覧者数			
					有料	免除	大人	小中学生	幼児	合計
計	71日	104回	34件	77件	27件	84件	557	1,480	3,049	5,086

ウ 一般投影（土・日・祝日）

(単位:人)

	投影 日数	投影 回数	観覧者数（予約及び一般投影）			
			大人	小中学生	幼児	合計
計	123日	428回	2,038	1,142	781	3,961

(3) 特別企画

プラネタリウム室の多目的利用の一環として、コンサートを開催した。

ア セタコンサート

日 時 平成20年8月9日(土) 午後4時～午後5時
内 容 ピアノ演奏及び当日の星空解説
指 導 者 天文館職員及びボランティア
入場者数 84人

イ 開館15周年記念番組「ひげくま先生とこぎつねチロン～夜空の星ごよみ」

日 時 平成20年8月10日(日)・24日(日) 午後1時及び2時30分
内 容 平成20年度全国プラネタリウム解説コンクール最優秀賞作品を投影
講 師 第4向陽小学校教諭 井本 彰氏
入場者数 270人

ウ クリスマスコンサート

日 時 平成20年12月20日(土) 午後7時～午後8時
内 容 弦楽器による生演奏及び当日の星空解説
指 導 者 天文館職員及びボランティア
入場者数 56人

(4) プラネタリウム特別番組

ア 幼児向け番組

日 時 平成20年5月3日(土・祝)～6日(火・休)及び8月13日(水)～17日(日)午
前10時
内 容 小学生低学年及び幼児用番組 「おひさま おつきさま おほしさま」
入場者数 460人

イ 中・高校生向き番組

日 時 平成20年8月2日(土)午前10時
内 容 中・高校生用番組 「天体の動きと地球」
入場者数 33人

ウ 夏休み特別番組

日 時 平成20年8月1日(金)～8月29日(金) 午後2時30分
内 容 一般番組を投影
入場者数 247人

3 天体観望会関係

(1) 定例天体観望会

天体への関心を深めてもらうためプラネタリウム室でボランティアによる当日の星空解説を行い、のち天体観測室及び星見台において星や月、季節の星雲・星団等を観望する「天体観望会」を開催した。

開催日	毎月第2土曜日	午後7時～午後9時	定員40人
開催回数	12回		
天体観測・星空解説ともに開催	6回		
星空解説のみ開催	6回		
参加者延べ人数	226人	(市内:106人、市外:120人)	

(2) スターウォッチング in 朝堂院公園

目的	朝堂院公園の活用と、天体観望を気軽に体験できる場の提供をし、市民の天体への関心を深めるとともに、各種館事業の参加を高めることを目的に開催した。		
日時	平成20年5月17日(土)	午後7時～午後8時45分	
会場	朝堂院公園		
内容	火星・木星・土星の観望		
参加人数	85人		

(3) 親子天文教室 (親子スターウォッチング)

目的	親子で望遠鏡や双眼鏡を使って天体を観望し、天体への関心を深めるとともに、共通の話題・趣味を持てることを目的に開催した。		
----	---	--	--

(第1回)

日時	平成20年7月26日(土)	午後7時～午後8時30分	
会場	天文館プラネタリウム室及び天体観測室・星見台		
内容	月・木星の夏の星空観望、当日の星空解説(小・中学生向け)		
指導者	天文館職員及びボランティア		
参加人数	33人		

(第2回)

日時	平成21年2月28日(土)	午後7時～午後8時30分	
会場	天文館プラネタリウム室及び天体観測室・星見台		
内容	月・土星の冬の星座観望、当日の星空解説(小・中学生向け)		
指導者	天文館職員及びボランティア		
参加人数	38人 (中学生までの親子)		

(4) 中秋の名月観望会（定例天体観望会と同時に実施）

目 的 中秋の名月を望遠鏡や双眼鏡で観望し、秋の夜空の伝統行事を楽しんでもらうことを目的に開催した。

日 時 平成20年9月13日（土） 午後7時～午後9時

会 場 天文館天体観測室及び星見台

指 導 者 天文館職員及びボランティア

参加人数 37人

(5) 出前観望会

目 的 市内の小学校グラウンドへ望遠鏡や双眼鏡を出前することにより、地域住民の方々やその近辺の親子が天体観望を気軽に体験できること及び天体への興味や関心を持ってもらうことを目的に開催した。

日 時 平成21年3月21日（土） 午後7時30分～午後8時30分

会 場 第4向陽小学校グラウンド

内 容 月・土星など春の星空観望

参加人数 130人

4 夏休みこども天文教室 キッズ・プラネット2008

目 的 夏休み期間を活用して、小学校4年・5年・6年生を対象に天体・自然科学等に理解と関心を深めることを目的に開催した。

日 時 平成20年8月2日（金） 午後1時～午後4時

会 場 天文館ロビー

内 容 紙粘土による惑星づくり

指 導 者 天文館職員及びアルバイト

参加人数 15人

10 教育費 5 保健体育費 1 保健体育総務費

スポーツ健康増進事業費（生涯学習課）

市民の健康の保持・増進とコミュニケーション形成に寄与するため、市民の誰もが、いつでも、どこでもスポーツ活動を行える生涯スポーツの普及、条件整備に努めた。

また、生涯スポーツを振興するうえで、指導的役割を担う体育指導委員の資質向上のため、研修機会の拡充に努めた。

なお、健康で心豊かに暮らせる生涯スポーツ社会の実現を目指し「向日市スポーツ振興基本計画」を策定した。

1 向日市体育指導委員 14人（男7人、女7人）（平成20年4月1日現在）

- (1) 体育指導委員協議会を毎月第1木曜日に開催した。
- (2) 主に向日市、向日市体育協会などが実施する事業に対して運営協力を行った。

(平成20年度の主な業務内容)

- 第27回市民総合体育大会(5月18日～6月29日)
- 第15回ストリートバスケットボール大会(7月27日)
- 第11回スポーツレクリエーションフェスタ(10月19日)
- Doスポーツin向日(11月15日)
- 第14回ショートテニス交流大会(3月15日)
- 地区社会体育振興会等支援事業への参加
- ワイワイスポーツクラブへの指導
- トップアスリート派遣指導事業(11月10日)
- 国体選手等派遣事業(2月14日)

(3) 乙訓体育指導委員連絡協議会研修会・大会

研修会・大会	期日	会場	参加人数
総 会	5月30日	向日市民会館 第1会議室	13人
評 議 員 会	5月2日	京都府乙訓総合庁舎	5人
	5月16日	京都府乙訓総合庁舎	4人
	5月30日	京都府乙訓総合庁舎	4人
	9月25日	京都府乙訓総合庁舎	3人
第1回乙訓スポーツ指導者研修会	11月10日	向日市民体育館	9人
第2回乙訓スポーツ指導者研修会	2月20日	西山公園体育館	8人
第41回京都府体育指導委員研究大会	6月15日	大山崎町立体育館	12人
平成20年度近畿体育指導委員研究協議会	2月6日～7日	滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール	延べ9人

2 学校体育施設及び向日町競輪場スポーツ施設の開放

(1) 小学校体育施設

(単位:回)

学 校 名	運動場開放状況						体育館(大体育室)開放状況					
	開放回数		使用回数		稼働率		開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
向陽小学校	192	340	138	73	71.9%	21.5%	180	325	128	259	71.1%	79.7%
第2向陽小学校	188	334	132	93	70.2%	27.8%	178	316	65	300	36.5%	94.9%
第3向陽小学校	182	332	91	11	50.0%	3.3%	169	316	97	304	57.4%	96.2%
第4向陽小学校	191	333	138	95	72.3%	28.5%	178	312	48	197	27.0%	63.1%
第5向陽小学校	183	316	134	93	73.2%	29.4%	173	314	69	244	39.9%	77.7%
第6向陽小学校	191	342	141	101	73.8%	29.5%	180	329	129	174	71.7%	52.9%
合 計	1,127	1,997	774	466	68.7%	23.3%	1,058	1,912	536	1,478	50.7%	77.3%

(2) 中学校体育施設

(単位：回)

学 校 名	運動場開放状況						体育館(大体育室)開放状況					
	開放回数		使用回数		稼働率		開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
勝山中学校	10		1		10.0%			264		246		93.2%
西ノ岡中学校	10		1		10.0%			274		239		87.2%
寺戸中学校	10		0		0.0%			277		198		71.5%
合 計	30		2		6.7%			815		683		83.8%

(3) 向日町競輪場スポーツ施設

(単位：回)

施 設 名	開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
多目的運動広場(Aグラウンド)	105	282	25	1	23.8%	0.4%
テニスコート(2面)	896		644		71.9%	
卓球場	115		103		89.6%	
陸上トラック	422		10		2.4%	

3 スポーツ振興事業

(1) 第27回向日市民総合体育大会の開催(共催事業)

種 目	参加チーム・参加者数	期 日
ソフトボール 男子	17チーム 288人	6月1日
	女子	3チーム 48人
テニス	40人	5月18日
ボウリング 団体の部	10チーム 24人	6月1日
	個人の部	
バドミントン シングルス	18人	6月8日
	ダブルス	
バレーボール 男子	4チーム 32人	6月15日
	女子	
ゲートボール	7チーム 40人	6月15日
卓球 団体戦	11チーム 73人	6月22日
	個人	
ソフトテニス	96人	6月29日

(2) 第11回スポーツレクリエーションフェスタの開催（共催事業）

期 日 平成20年10月19日（日）

会 場 向日市民体育館

《参加チーム数等》

種 目 名	参加チーム（人）	種 目 名	参 加 者
地 区 対 抗 戦		体 験 コ ー ナ ー	
リレーボール	8チーム（80人）	ショートテニス	（87人）
カローリング	12チーム（48人）	グラウンドゴルフ	（46人）
ソフトバレー	11チーム（61人）	ペタンク	（12人）
チ ー ム 対 抗 戦		ターゲットハートゴルフ	（22人）
ストライクボウリング	21チーム（126人）	ラージボール卓球	（111人）
体カウォッチング	（110人）	インディアカ	（67人）
合 計			770人

(3) 第15回ストリートバスケット大会の開催

期 日 平成20年7月27日（日）

会 場 向日市民体育館

	中学生男子	中学生女子	一般男子	一般女子	計
参加チーム数	21	9	22	3	55
参加人数	84人	40人	86人	14人	224人

(4) 第14回向日市ショートテニス交流大会の開催

期 日 平成21年3月15日（日）

会 場 向日市民体育館

参加チーム数 33チーム（67人）

(5) 派遣指導事業

事 業 名	実施日	参加対象	参加人数	講師・指導者
トップアスリート派遣指導事業 サッカー教室	11月10日（月）	小学4年生	99人	元Jリーガー 遠藤彰弘
国体選手等派遣事業	2月14日（土）	勝山中学ソフトボール部・一般	31人	京都西山高校 ソフトボール部

4 体育団体育成事業

(1) 向日市少年スポーツ団体

団 体 名	種 目 名	団 員 数
向日市スポーツ少年団本部 (野球1、サッカー1、バレー1、剣道1、少林寺3)		7 団体
向日市野球スポーツ少年団	野 球	小学 47 人
		中学 24 人
向日市サッカースポーツ少年団	サ ッ カ ー	112 人
向日市柔道教室	柔 道	38 人
向陽オックス	野 球	25 人
ホップバスケットボールクラブ	バ ス ケ ッ ト	23 人
向日ヨタローズ	野 球	40 人
向日ファイターズ	野 球	31 人
向日ウィングス少年野球クラブ	野 球	49 人
向日市ジュニアバドミントン教室	バドミントン	41 人
向日市剣道スポーツ少年団	剣 道	25 人
日本正武館合気道	合 気 道	28 人
関西空手道連合会	空 手	18 人
少林寺拳法京都向陽スポーツ少年団	少 林 寺 拳 法	34 人
少林寺拳法京都向日町スポーツ少年団	少 林 寺 拳 法	30 人
育成(運営・事業)補助金額	736,740 円	合 計 565 人

(2) 財団法人向日市体育協会育成

(財) 向日市体育協会育成補助

運営・事業補助金 総額 18,183,000円

内訳 運営補助金 13,984,000円

事業補助金 4,199,000円

加盟団体 地区体育振興会 11 地区

種 目 団 体 9 団体

(3) 軽スポーツ団体育成

事業補助金額 246,000 円

団 体 数 9 団体

5 各種大会等選手派遣事業

京都府下（市町村対抗）に選手を派遣した。

延べ286人

大会名	期 日	市 町 村 対 抗 競 技	市町村交流種目
第31回京都府民総合体育大会	平成20年8月 ） 平成21年2月	バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール、サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上競技、駅伝競走	グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール、卓球パレー

6 軽スポーツフェア

(1) Doスポーツin向日（向日市まつり）

日 時 平成20年11月15日（土） 午前10時～午後4時

会 場 向日町競輪場走路内グラウンド

内 容 100mタイム測定、ショートテニス、ストラックアウト、グラウンドゴルフ

指 導 者 体育指導委員

参加者数 約800人